



# ふたかみ NEWS

# プチトマト

社会福祉法人 ふたかみ福祉会

583-0856

大阪府羽曳野市白鳥3丁目16-3-102

発行責任者：寺村美知子

編集責任者：関口奈緒美

TEL 072-959-3221

FAX 072-957-1604

Email [futakami@hi-ho.ne.jp](mailto:futakami@hi-ho.ne.jp)

<http://www.futakamifukushi.sakura.ne.jp/>

## バスにのっての海へ



せんなん里海公園



ときめきビーチ



ほまわっ  
なびや  
み



戦後73年を迎え、日本の今を生きる人々の中で戦争を経験した人が年々少なくなる中で、戦争の経験が風化していくように感じています。戦時体制で個人よりも国が重視され、社会全体が戦争へと進んでいき生産性や愛国心が強要されました。その中で生産性の低い者や、体制に反対する者は排除されていきました。また、国の予算をできるだけ軍事に使えるように、他の予算はどんどん削られていきました。私たちが支援している障害のある方々もそういった理由で人権は軽視され、家族までも肩身の狭い思いをする生活が強いられました。

しかしそれは日本に限った話ではなくナチス・ドイツや、今では福祉先進国であるスウェーデンでさえも同じような行為がされました。どれも国家を守るという考えが優先され、個人や命の尊さの上に置かれました。

今でも世界で戦争は繰り返され、目を覆いたくなる惨劇の犠牲になるのは弱い立場の人

## 平和を祈る

たちです。それが戦争です。

私たちの先祖はそう遠くない過去にたくさんの犠牲を払い、平和である事の大切さを痛感してその学びの上に平和憲法と呼ばれる『日本国憲法』を作りました。そこには誰にも平和の中で人間らしく生きる権利がある事が謳われています。また、私たちが憲法を守っていく事も明記されています。

今の平和の中で私たちは恋愛をしたり、仕事をしたり、言いたいことを言ったりと自由に何でもできます。自分の人生を自由に楽しむことが出来、それと同時に他人の事も大事にできます。しかし、少しずつそれもやりづらくなっているのではないのでしょうか。国の大切な事に関わるような事は秘密にされたり、戦争に参加する事が可能にされたりしています。

二度と平和が脅かされないように、過去を学び憲法を生かし守っていく努力をしつかりとしていきたいと思えます。

(関口こ)

## 障害のある人たちの歴史から学ぶ

6月28日に社会福祉施設職員研修の障がい児者施設課程の通所コース研修に参加しました。

障がい者をめぐる制度の歴史では、戦後から今までの制度の課題を聞き、過去で起きた優生思想や障がい者を根絶しようという考えがそんなに過去ではない最近の時代にあった事だと聞き驚きがありました。

また、1970年代にならないと養護学校が義務化されていなかったと聞いた時にも同じ驚きがありました。日本の支援体制は遅く、常に臨機応変に対応していく事と優生思想のような考えが二度と起こらない様に寄り添う支援が大切だと学びました。

昼からの講義では社会福祉法人ひびき福祉会の話聞きました。はびきの園のように無認可から立ち上がった作業所でクロネコヤマトのDMメールを受け取り配るといふ作業をする事業所や、はびきの園と同じように製菓やリサイクルもあ

ったり、農作業を中心とする事業所もありました。新しい事業を展開する事で色々な事が出来るのでしていきたいと言われていました。自分自身も今出来る支援にばかり捉われるのではなく臨機応変に支援する事で仲間の支援を幅広く受け止められる支援員になっていきたいと思えました。これから、高齢化やグループホームの必要性和生活の保障が今後の課題だということ、衣食住の保障や余暇をもっと充実していく必要性があると思えました。生活がしやすい環境を作る為にはお金が必要だということも感じました。

研修を受けた60人の参加者が勤めている法人も生活や余暇を充実するには工賃や年金だけでは自由に出来ないと言え、施設がほとんどでした。工賃を上げる努力も必要ですが運動を行い、自由な暮らしが出来る環境を作っていけないか、といけな思いました。

(氏家)

●グループホーム関係からは、新設補助についてや日中支援加算、通院等にかかる移動支援についてを強く要望しました。

大阪府からの回答としては、新設の補助に2480万円の国庫補助があるとの回答がありました。が、昨年実績で言うところ、大阪府下でこの補助を受けることができたのはわずか2法人で、まるで実態にそった補助制度ではありません。入所施設が不足する中「グループホームで住みたい」というニーズは高まっており、重い障害のある仲間が多数いる場合はスプリンクラーの設置が義務化された中、新設補助金の充実は私たちの切なる願いです。

日中支援加算に関しては、グループホームで作業所を休んだ仲間を日中に支援しても加算がつくのは月で3日目以上からであるため、実際に支援した日すべてに加算がつくわけではないこと、土曜日や日曜日、お盆や夏季休暇など実際には作業所が閉所している日数はとても

多く、そこにも加算がほしい旨を訴えました。

通院等移動支援に関しては、現状では慢性疾患がある通院にのみ月に2日までと決められており、それ以上の通院に関しては職員などが支援していません。八尾市にある法人でいうと、グループホームの仲間全員で年間419回の通院があった中、通院等移動支援で通院できた事例は167回、残りの252回はグループホームや作業所の職員が対応している実態が示されました。

グループホームの職員の主な支援時間は夜間です。日中の通院支援をすべてグループホームが負担していく難しさを訴えました。グループホームのニーズは高まる中、制度全般はまだまだ貧困で、大阪府交渉で要望をあげている項目は毎年同じではないからです。国が新しく出してきた日中サービスタイプは、あたかも重度の人が暮らしやすい制度なのかと思いきや実際はそうではなく、大阪府下でも移行したり新設した事例はい

まだありません。

「公平化」を求めるために、日割りでの報酬であると国や府は言っています。しかし、来た日に支援をすることだけがグループホームでの暮らしを支える支援ではありません。障害のある仲間たちが、地域で安心して暮らせるグループホームとなるよう、制度の充実をこれからも訴えつつしていきたいと思えます。(関口な)

●放課後等デイサービスの要求項目に参加しました。

送迎加算についてや利用人数に応じた出来高払いの報酬体系の見直し、区分の導入の対応について、保護者の利用料負担軽減などを要望しました。

送迎中も子どもの状況把握や学校との引継ぎなど大切な時間となっていることを訴えました。府の回答では、一定の評価はしているが、送迎はイレギュラーでおまけだと考えているので、国に提示するだけの要求にならなかったとのことでした。

今年度からの報酬改定の区分

認定によって収入が減った事業所が多くあり、そのため職員の数も減らさざるを得ない事業所も出てきています。認定方法も市町村によってばらつきがあること、そもそも点数で子どもの支援はできないなど、この報酬体系には矛盾があることが出されましたが、府としての見解はなく、市町村へのヒアリングをして実態を把握していくとのことでした。

保護者の利用料負担も、前年度から負担分が4600円から37200円になり、利用を控えている事例報告がありました。したが、国の予算が決まっているので国に要望するのは難しいとの回答しかありませんでした。

近年、放課後等デイサービスへのニーズが高まり、事業所の数も爆発的に増えています。子どもたちが安心して過ごせる豊かな放課後の場を保障するために、国への働きかけや市町村への指導だけでなく、府としての対策を講じて欲しいと思います。(楠尾)



6月18日、朝の通勤時に大阪北部を震源とする地震がありました。

その翌日、はびきの園では火事を想定した避難訓練を実施しました。小雨が降る中ではありましたが皆で声をかけ合い、中には不安で泣いてしまうこともありましたが協力して外に避難しました。終わってからには食堂に集まり災害が起こった時には避難をしてどう自分の身を守るか全体で確認を行いました。

地震があつたためか、皆よく質問をされていきました。大きな地震があり、余震も続いて不安だとは思いますが、備えあれば憂いなし。落ち着いて自分の身を守れるようにと思います。



## 8月 イベント★自主製品販売

### はびきの園

- 9日(木) 青山ヶアセンター 11:00~13:30
- 25日(土) 道明寺天満宮 10:00~12:00
- 28日(火) 滝谷不動尊 9:00~14:00

### HAPIBAR 夏休みの宿題に★

- 7日(火)・8日(水)  
「万華鏡を作って自由研究!？」800 えん  
★10:00~12:00 ★14:00~16:00
- 21日(火)・24日(金)  
「ランチョンマットを作ろう!」1,000 えん  
★10:00~12:00 ★14:00~16:00

### ☆はびきの園 ボーナス交渉☆

今年もボーナス支給を期に、施設管理者に自分たちの仕事の頑張りを報告しました。報告では、今年度の売上目標金額に加え売上達成の為に頑張ることを考え発表しました。年々厳しくなる売上…。

今年こそは売上を伸ばして、たくさんの給料とボーナスが欲しい!! 目標を高く持ち、各班で話し合いを行った結果…。



みごと!ボーナス支給が決定しました。ボーナス支給後には各班で買い物・バーベキュー等の外出を楽しみました。

取り組みの中で、皆で楽しくお金の使い方も勉強も出来ました。

各班で話し合った売上目標達成のために協力して仕事を皆で頑張っていきます!!

**特別企画!** 手づくりアイスクリームでデザートプレートを作ろう!

8月22日(水) ☆講師:鈴木美幸☆

1部 10:30~ (5組限定 ちびっこあつまれ!)

2部 13:30~ (5組限定 小学生あつまれ!)

さんかひ 1,200 えん (ドリンク・おみやげ付き)

※未就園児のお子さまは保護者の方同伴でお願いいたします  
お申込み⇒072-958-3232

- |              |          |         |      |      |      |      |       |       |            |             |      |      |      |      |              |
|--------------|----------|---------|------|------|------|------|-------|-------|------------|-------------|------|------|------|------|--------------|
| 【アルミ缶回収】     | 【ボランティア】 | 【寄付・寄贈】 | 西原俊子 | 大内芳子 | 村上彩子 | 横濱幹子 | 越野玲子  | 山本明子  | 森田文男       | 城裕久子        | 宮本民子 | 川瀬真弓 | 古谷章  | 樽井義憲 | 後援会入会及び更新の方々 |
| 920kg        | であい      | 野中マサ子   | 寺田恒  | 高村文雄 | 松永佳子 | 原田豊治 | 尾崎里美  | 稲屋良美  | (有)ゆーず依藤邦彦 | (有)アシスト伊東敏紀 | 宮本幸代 | 西岡美紀 | 以上3口 | 梁誠一  | (敬称略)        |
| ありがとうございました。 | 様        | 様       | 以上1口 | 高村幸子 | 若林茂美 | 南美智  | 杉山やよい | 嶋田佳代子 |            | 樋上恵美子       | 以上2口 | 以上5口 | 農端克裕 |      |              |